

平成29年度 松山認定こども園 和泉 和泉保育園 事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 松山市和泉北1丁目20番18号
- (2) 定員 1号認定こども 6名 2、3号認定こども 120名 計126名
- (3) 職員数 35名 (内、非常勤職員11名)
- (4) ・事業開始年月日 昭和55年4月1日
 ・認定こども園年月日 平成21年4月1日 松山認定こども園 和泉 (保育所型)

2. 保育方針

『幼児の主体性を育み、からだ、こころ、あたまたの調和の取れた人間性豊かな幼児の育成』

- ・自然体験や食育活動を通して命の尊さを知り、自分を大切に思う気持ちを育む
- ・高齢者との世代間交流を通じて、相手の気持ちに寄り添い思いやりの心を育む
- ・遊びを通して、よく考え工夫することを学ぶ

3. 人員体制

平成30年3月1日現在

役職	人数
園長	1名
主任保育士	1名
副主任保育士	4名
常勤保育士	13名
非常勤保育士	14名
看護師	2名
栄養士	1名
事務員	2名
園務員	2名
計	40名

クラス名		2,3号	1号	担任数
一般保育	きりん組5歳児	24名	1名	1名
	くま組4歳児	26名	1名	1名
	とら組3歳児	24名	3名	2名
	りす組2歳児	21名	—	3名
	うさぎ組1,2歳児	18名	—	3名
	あひる組1歳児	13名	—	2名
	ひよこ組0歳児	18名	—	5名
	小計	143名	5名	17名
	特別	一時保育(定員約12名)	—	—
地域子育て支援拠点事業	—	—	3名	
小計	—	—	5名	
合計	144名	5名	22名	

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育事業
ア 利用人数

(単位：人)

籍	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2,3号認定	126	132	135	138	138	140	142	142	144	145	144	144	1,670
1号認定	6	6	5	5	4	5	5	5	4	4	5	5	58

イ 保育内容

(ア) 保育時間

- ◎ 開所時間 月～金曜日 7:00～20:00
土曜日 7:00～19:00
- ◎ 保育標準時間認定に係る保育時間 7:00～18:00
- ◎ 保育短時間認定に係る保育時間 8:30～16:30

(イ) 行事内容

4月	入園式 個別懇談 親子遠足	10月	運動会 地方祭 地域祭り行事 交通安全教室
5月	健康診断(前期)	11月	健康診断(後期) 焼き芋
6月	保育参観 雄郡地区福祉まつり	12月	生活発表会 クリスマス会
7月	プール開き 七夕会	1月	日本のお正月 1日自由参観日
8月	和泉地区盆踊り サマー体験(年長児)	2月	豆まき ひな祭り会
9月	防災紙芝居(女性防火クラブ)	3月	お別れ遠足 修了式 卒園式

- ※毎月行事
- ・世代間交流として、デイサービスセンター和泉とのCS交流、松山南高校 松山工業、聖カタリナ高校との交流。また、双葉小学校との保小接続交流など。
 - ・避難訓練、消火訓練、不審者侵入避難訓練、身体測定など
 - ・食育活動の一環として、たけのこ掘りや園内の畑やアルムの里の畑にて季節の野菜の収穫体験。
 - ・自然体験として園外に出かけ、自然に触れ地域の方とふれあう体験をする。
 - ・歯みがき指導（月1回天山病院歯科衛生士）
 - ・英語教室（月2回）・茶道教室・体操教室（月1回）

(ウ) 特色ある教育・保育・・・アトム海洋少年団

特色ある保育の一環として、「海洋」をテーマに学びを深めるために年長児を中心に【アトム海洋少年団】として活動をいたしました。

4月	・自衛隊艦艇【しまゆき】乗船体験 ・マンダリンパイレーツセレモニー キッズとして参加	6月	・雄郡地区福祉まつりにて 「手旗」「団歌」のお披露目
5月	・しまなみ造船命名進水式参加 ・「バリシップ2017」に参加	7月	・海上自衛隊護衛艦【いなづま】 乗船体験

(2) 特別保育事業

ア 保育内容、時間等

(ア) 延長保育事業

- ・月曜日から金曜日までは18時から20時まで
- ・土曜日は18時から19時まで、延長保育を実施しています。

*利用料金は下記のとおりです。

月曜日から金曜日 1時間300円 15回以上 1時間ごと一律4500円

土曜日 1時間300円 15回以上 一律4500円

*保育短時間認定の方が18時00分からの保育を利用された場合は、上記と同額の保育利用料金を別途いただきます。

*閉所時間20時を超える場合は、10分毎に100円の超過料金が掛かります。

(イ) 一時預かり事業

- ・1ヶ月の仕事が64時間未満の方や保護者の病気や事故、育児ストレスなどによる心理的・精神的負担を解消する目的で、一時的な保育を1ヶ月15日以内の利用が出来ます。月曜日から土曜日で8:30～16:30（予約制となっています。）
- ・利用料は1日、1,800円（給食、おやつ代含）と設定しています。
- ・特定条件を満たす方（一般保育に申し込んでいる方）かつ勤務証明書等で16日以上以上の保育が必要と認められる方は、16日以上利用する事ができます。

(ウ) 地域子育て支援拠点事業

- ・和泉保育園支援センタールームを地域の親子に交流の場として開放しています。
- ・保育園ホールや朝生田ふれあいセンターにて0歳児～3歳児を対象にした「ひろば」や「お話広場」「育児講座」を実施しています。

(エ) 休日保育

- ・日曜・祝日など年間約68日、8時00分から18時00分まで開園しております。
- ・保護者が就労との事由である、1歳から就学前までの市内在住の児童が利用できます。
*12月31日～1月3日の間は休日保育をしておりません。

イ 利用人数

(単位：人)

区分\月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延長保育	343	332	361	402	328	371	301	272	286	272	287	365	3,920
休日保育	44	46	24	41	40	44	37	46	58	39	35	40	494
一時保育	116	92	119	129	108	82	116	117	124	109	117	163	1,392
地域子育て	277	259	325	288	209	336	339	360	318	231	227	241	3,410

平成29年度 松山市立浮穴保育園事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 松山市南高井町1608-2
 (2) 定員 120名
 (3) 職員数 33名 (内、パート職員12名)
 ・事業開始年月日 昭和28年9月1日
 ・運営受託年月日 平成21年4月1日

2. 保育方針

- ・子どもの主体性を育み、豊かな人間性を持った子どもを育成します。
- ・地域や家庭との信頼関係を築き、協力しながら子育てをします。
- ・地域の子育て家庭を支えます。

3. 人員体制

(3月1日現在)

職名	人数
園長	1名
主任	1名
副主任	2名
常勤保育士	13名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	3名
非常勤保育士	8名
事務員	1名
園務員	2名
合計	33名

クラス名	園児数
ゆり組5歳児	26名
ひまわり組4歳児	26名
たんぼぼ組3・4歳児	22名
もも組2・3歳児	19名
すみれ組2歳児	20名
ばら組1・2歳児	14名
ちゅうりっぷ組0・1歳児	11名
合計	140名

4. 保育事業

- (1) 特定教育・保育
 ア 利用人数

(各月1日現在 単位:人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	130	131	132	134	136	137	137	137	139	140	138	138	1629

イ 保育内容

- (ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く

- (イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間 (11時間) 7:00~18:00
 (2) 保育短時間認定に係る保育時間 (8時間) 8:30~16:30

- (ウ) 行事内容

4月	入園式 家庭訪問(新入園児対象)	10月	運動会 さつまいも収穫 南高井町獅子舞、神輿交流 ハロウィンパーティー
----	---------------------	-----	-------------------------------------

5月	親子遠足 玉ねぎ収穫 内科検診 夏野菜の苗植 ゴリス ンドライエック音楽会、ミニ運動会	11月	内科検診 歯科検診 遠足 南消防署立会い避難訓練 消防フェス ティバル
6月	保育参観 浮穴小学校町探検受入れ 泥んこ遊び ジャが芋収穫 個別懇談(全クラス) 歯科検診	12月	生活発表会 マラソン 個別懇談(年長児)
7月	プール開き 夕涼み会 海遊び イヨテツプール 夏野菜収穫	1月	日本のお正月 お正月遊び
8月	夏祭り、地域の盆踊り交流	2月	豆まき 浮穴小学校マラソン大会応援
9月	夏野菜収穫体験、南高井町敬老会交 流	3月	ひな祭り会 お別れ遠足 卒園式 終了式 浮穴小学校の授業参加

※毎月行事 ハッピーデー、避難訓練、消火訓練、不審者避難訓練、交通安全指導、
身体測定、歯科衛生士による歯磨き指導を隔週実施
フラダンス教室月(年長児対象)1回実施。茶道教室(年中・長児対象)
英語教室を隔週実施(3歳以上児対象)。

※実習機関受け入れ 松山東雲女子大学(5月、6月、2月)、松山看護専門学校(6月)
聖カタリナ短期大学(11月)松山東雲短期大学(8月)
河原医療福祉専門学校(2月)河原医療大学校(10月、11月)

(エ) 特色ある教育・保育・・・アトム少年少女合唱団

特色ある保育の一環として音楽教育に力を入れ、年長児を中心にアトム少年少女合唱団を結成して地
域の行事や地域の施設や病院などで練習の成果を披露しました。

5月	ゴリステン・ドライエックこどもの 音楽会に出演	10月	石井西地区独居老人交流会に出演
7月	八倉医院七夕交流会に出演	11月	消防フェスタに出演 笑顔のえひめこども芸術祭オープニ ングセレモニーに出演
9月	南高井町敬老会に出演 森松町敬老会に出演	3月	サンサンフェスタ in 北条春の祭典ひな 祭り会に出演

(オ) 休日保育

- ・ 8時から18時まで、保護者が就労などで保育を必要とされる子どもに対して休日保育を
実施しました。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育

- ・ 保育標準時間認定子どもについては18時～20時まで、保育短時間認定子どもについては7時
～8時30分まで、16時30分から20時までそれぞれ平常保育時間を超えて保育が必要な場
合に延長保育を実施しました。
- ・ 日額制・月額制で保護者より納付書にて利用料を徴収しました。

利 用 人 数

(単位：人)

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延長保育	293	287	325	301	257	308	278	283	272	256	232	302	3,394
休日保育	18	25	12	26	18	33	30	38	43	23	25	29	320

平成29年度松山市立道後保育園事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 松山市道後姫塚123-1
 (2) 定員 120名
 (3) 職員数 43名(内、非常勤職員21名)
 (4) ・事業開始年月日 昭和26年5月31日(昭和50年3月26日に現在地に移転)
 ・運営受託年月日 平成24年4月1日

2. 保育方針

- くつろいだ雰囲気の中で、自分を十分発揮しながら情緒の安定をはかり、心身の健全な発達をめざす。
- 園生活の中で、言葉の発達や表現力をはぐくみ、豊かな感性や思いやりの心を育てる。
- 生命、自然、社会事象に興味関心を育て、さまざまな体験を通し豊かな感性を育て、想像力の芽生えを培う。

3. 人員体制

(3月1日現在)

職名	人数
園長	1名
主任	1名
常勤保育士	18名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	5名
事務員	1名
非常勤保育士	13名
園務員	2名
合計	43名

クラス名	園児数
めろん組5歳児	24名
ぶどう組4歳児	23名
みかん組3歳児	24名
りんご組2歳児	22名
もも組1歳児	17名
ばなな組1歳児	14名
いちご組0歳児	10名
合計	134名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育事業

ア 利用人数

(各月1日現在 単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	125	127	128	129	129	128	131	132	132	133	134	134	1,562

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。

(イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間(11時間) 7:00~18:00
 (2) 保育短時間認定に係る保育時間(8時間) 8:30~16:30

(ウ) 行事内容

4月	入園式 春の交通安全運動出発式 交通茶屋 家庭訪問（新入園児） 竹の子掘り	10月	アミーユよんでん訪問 湯之町神輿 ハロウィン バイオリン演奏鑑賞 運動会 長安CS交流
5月	プロムナードコンサート 内科健診 歯科検診 長安CS交流 ゾリステン・ドライエック音楽会 親子遠足（とべ動物園）	11月	内科健診 歯科検診 遠足 オンセナート光の実制作 世代間交流 消防フェスタ 太陽石油工場見学
6月	参加型保育参観及び給食試食会 個別懇談 水の事故安全教室 アトムGPS工場見学	12月	生活発表会 みかんツリー 個別懇談（年長児）
7月	夕涼み会 イヨテツプール 交通安全教室 流しそうめん体験	1月	日本のお正月 警察 110 番イベント
8月	愛媛県警交通管制センター見学 流しそうめん体験	2月	豆まき 地域防災訓練 陶芸絵付け体験
9月	道後地区敬老の集い 松山商業高校交流学习 秋の交通安全運動出発式	3月	ひな祭り会 アミーユよんでん訪問 お別れ会 お別れ遠足（城山登山） 卒園式 初午

※ 毎月行事 英語教室（隔週）わくわくデー、避難訓練、消火訓練、不審者侵入避難訓練、交通安全指導、身長体重測定、園庭清掃、食育の日、歯科衛生士による歯みがき指導

※ 実習受け入れ 松山東雲女子大学(6月)、聖カタリナ大学(7月)、河原医療福祉専門学校(5, 11, 2, 月)
松山看護専門学校(6月)、松山赤十字看護専門学校(6月)
松山東雲女子短期大学(8, 9月)

(2) 特別保育事業

ア 保育内容、時間等

(ア) 延長保育事業

- ・月曜日から金曜日までは18時～20時まで、土曜日は18時～19時まで延長保育を実施。時間制、日額制で保護者より利用料を徴収しました。

(イ) 休日保育事業

- ・松山市の特別保育事業として年68日8時から18時までの開所し、保護者が就労など保育を必要される子どもに対して休日保育を実施いたしました。

(ウ) 一時預かり事業

- ・一時保育は保護者の病気や事故、育児ストレスなどによる心理的・精神的負担を解消する目的で、一時的な保育を1ヶ月15日以内で一時的な保育を実施しました。利用料は1日1,500円(生活保護世帯が0円、得税及び市民税非課税世帯が400円)

(エ) 地域子育て支援拠点事業

- ・道後保育園支援センタールームを地元地域の親子に開放。園庭開放、赤ちゃん広場、青空広場、育児講座、育児相談、サークルの支援。

利 用 人 数

(単位：人)

区分 月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延長保育	191	156	166	172	146	207	173	156	182	139	127	174	1989
一時保育	161	153	172	151	141	156	177	167	174	162	165	157	1936
休日保育	39	49	30	46	41	44	41	43	61	34	26	40	494
地域子育て	478	420	489	375	337	439	508	544	493	313	369	529	5294

平成29年度 八幡浜市立白浜保育所事業報告書

1. 施設

- (1) 所在地 八幡浜市1550番地20
- (2) 定員 150名
- (3) 職員数 38名 (内、非常勤職員14名)
- (4) ・事業開始年月日 昭和25年4月30日
- ・運営委託年月日 平成28年4月1日

2. 保育方針

- ・十分に養護の行き届いた環境のもとで、基本的な習慣や態度を養います。
- ・自主的な活動を大切にし、生活経験に即した総合的な保育を行います。
- ・子どもの人権に配慮し、お互いに尊重する心と共に生きる喜びを育みます。
- ・地域や関係機関と連携しながら、保護者や地域の子育て家庭を支えていきます

3. 人員体制

一般保育

役職	人数
園長	1名
主任	1名
副主任	1名
常勤保育士	13名
非常勤保育士	14名
看護師	1名
栄養士	1名
調理員	5名
事務員	1名
計	38名

(3月1日現在)

クラス名		園児数	担当者数
一般保育	きりん組 4.5歳児	21名	1名
	らいおん組 4.5歳児	20名	1名
	こあら組 4.5歳児	20名	1名
	ぺんぎん組 3歳児	18名	1名
	ねこ組 2歳児	23名	4名
	うさぎ組 1歳児	21名	4名
	ひよこ組 0歳児	10名	4名
	計	133名	16名

4. 保育事業

(1) 特定教育・保育

ア 利用人数

(各月1日現在 単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人員	129	132	134	130	132	134	134	133	132	134	133	133	1,590

イ 保育内容

(ア) 保育を提供する日

月曜日から土曜日まで。ただし、年末年始(12月29日から1月3日)及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く

(イ) 保育を提供する時間

- (1) 保育標準時間認定に係る保育時間 (11時間) 7:30~18:30
- (2) 保育短時間認定に係る保育時間 (8時間) 8:00~16:00

(ウ) 行事内容

4月	入所式 家庭訪問 親子遠足	10月	お月見会 おみこしパレード 内科健診 歯科検診 高齢者施設の運動会参加
5月	浜っこまつり 内科健診 歯科健診 西安交流会	11月	秋の遠足 園外保育 防火映画・防火パレード 角笛シルエット鑑賞 食育教室 奉仕作業
6月	保育参観 水の事故防止教室 食育教室	12月	もちつき会 クリスマス会 交通安全教室 高齢者施設クリスマス会参加 交通茶屋
7月	プール開き 白浜まつり 不審者対策訓練 奉仕作業	1月	新年おめでとう会 お正月あそび
8月	七夕まつり 小学校プール体験	2月	豆まき 生活発表会 卒所写真 冬ランド
9月	なかよし運動会 交通安全隊交通茶屋	3月	ひな祭り 奉仕作業 お別れ会 お別れ遠足 思い出旅行 初午大祭 卒所式

※ 毎月行事：避難訓練、消火訓練、身長体重測定 誕生会（絵本貸出は毎週）を実施。

(エ) 特色ある教育・保育

- ・フラダンスによる健康づくり：白浜地区福祉のつどい（10月） 松山消防フェスタ（11月） 高齢者施設クリスマス会（12月） 初午大祭（3月）に年長児を中心に参加し、フラダンスを披露しました。
- ・白浜ジュニア交通安全隊：平成28年2月に八幡浜警察署と八幡浜交通安全協会より任命を受け「白浜ジュニア交通安全隊」を結成しました。9/26全国交通安全週間での交通茶屋12/25・3/9交通安全ピカピカ作戦において市内スーパーにて啓発活動を行いました。

(オ) 休日保育

- ・8時から18時まで、保護者が就労などで保育を必要とされる子どもに対して休日保育を実施しました。

(2) 特別保育事業

(ア) 延長保育

- ・保育標準時間認定子どもについては18時30分から21時まで、保育短時間認定子どもについては7時30分から8時00分まで、16時00分から21時まで、それぞれ平常の保育時間を超えて保育が必要な場合に延長保育を実施しました。
- ・日額制・月額制で保護者より納付書にて利用料を徴収しました。

利用人数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延長保育	72	73	125	127	49	103	77	118	135	84	85	100	1,148
休日保育	13	15	7	15	14	22	18	17	20	8	16	12	177

平成29年度 指定障害者支援施設希望ヶ丘 事業報告書

1. 施設概要

(1) 所在地 伊予郡砥部町重光278番地

(2) 事業及び定員

ア 施設入所支援 50名
 イ 生活介護(単位1・入所50名、単位2・通所20名) 70名
 ウ 短期入所 4名
 エ 日中一時支援 8名

(3) 事業開始年月日 平成24年4月1日 (施設入所支援、生活介護、短期入所)
 平成19年4月1日 (日中一時支援)

2. 施設の利用状況

月別利用者数

(各月末日現在 単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所利用者数	1,527	1,569	1,536	1,576	1,573	1,540	1,536	1,494	1,519	1,500	1,400	1,598	18,368
通所利用者数	409	437	434	435	433	457	470	456	468	440	389	467	5,295
短期入所利用者数	92	93	82	93	105	95	108	81	95	58	23	70	995
日中一時支援利用者数	72	78	63	72	89	68	56	79	69	65	33	76	820

3. 利用者の状況

(1) 障害支援区分別利用者状況

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均
入所者	0	0	1	6	20	31	58	5.5
通所者	0	1	3	10	13	7	34	4.7

(2) 年代別利用者状況

	20才未満		20～29		30～39		40～49		50～59		60～64		65以上		平均		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
入所者	0	0	2	1	9	5	4	2	2	4	4	5	5	10	48	56	52.8歳
	0		3		14		6		6		9		15				
通所者	0	0	3	2	8	3	5	3	4	0	2	0	3	0	44	37	43.1歳
	0		5		11		8		4		2		3				

(3) 入所者への家族等からの面会状況と外泊状況

(年間 単位:人)

回数	0回	1回	2～5回	6～11回	12回以上	
面会、外出の状況	15	15	17	1	5	
外泊の状況	27	1	9	6	12	

(4) 入所者の通院状況

	内科		精神科		歯科		皮膚科		整形外科		その他		実人数	延べ日数
	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日		
計	513	975	411	643	253	726	18	19	58	188	38	41	1306	2,609

(5) 入所者の入院状況

(各月末日現在 単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	1	2	2	1	1	1	3	3	3	3	3	2	25
科目	精	精・内	精	精	精	内	精・内	精・内	精・整	精・整・内	精・内	精・内	

4. 支援の状況

(1) 安全な住まいづくりー 入所棟トイレに手摺り設置、女性棟廊下に手摺り設置

(2) 食事、入浴、排泄の介助・介護等 車椅子使用のトイレに改修

(3) 健康で清潔な暮らし支援ー健康管理、健康診断(年2回)

肝炎検診、口腔ケア、清潔保持、整容、清掃等への介助・支援

毎日のウォーキング、健康体操、健康運動指導士による集団機能訓練(週1回)

(4) 生き生きとした暮らし支援(主な日中活動)

自立生活訓練、音楽鑑賞、壁面作成、学習、パズル遊び、毎月のカレンダーづくり

うさぎや鳩などの飼育、園芸・農作物の栽培・収穫・環境整備、手工芸など

健康体操・フラダンス・タンDEM自転車・中国語教室

(5) 潤いのある暮らし支援

- レクリエーション、カラオケ・お誕生日会
- クラブ活動（習字・生け花・トールペイント）
- アルムの里の喫茶・そうめん流し等利用 ○パークゴルフ(毎月)
- 社会参加活動
 - ・障害者スポーツ大会(5月)
 - ・秋祭り（10月） ・砥部町福祉フェスタ（10月）
 - ・亥の子（11月）
 - ・初詣(1月) ・松山認定こども園星岡にて日本のお正月参拝（1月）
 - ・映画鑑賞、外食、お買い物
 - ・EMを通じた活動(EMとことん推進隊)

5. 地域交流状況

(1) 実習受け入れ

- ・城南高校・実務者研修・求職支援訓練・介護職員初任者研修・東北師範大学留学生実習

(2) 地域交流

- ・お花見会での砥部・松前民生委員、重光区長等
- ・日赤奉仕団、宮内小学校との交流（6月）
- ・納涼会での民生委員等との交流（8月）
- ・麻生小学校「共に生きる」交流活動（11月）
- ・クリスマス会、オカリナ演奏（12月）
- ・イエスキリスト教会コーラス（12月）
- ・実務者研修生との交流会（1月）

6. 火災通報装置連動、防犯カメラ・非常通報装置設置

7. 主な年間行事

4月	お花見会	10月	地方祭、砥部町福祉フェスタ参加、遠足
5月	愛媛県障害者スポーツ大会	11月	消防避難訓練
6月	遠足、日赤奉仕団との交流、避難訓練 健康診断	12月	クリスマス会
7月	七夕祭り	1月	初詣、日本のお正月行事参加、アルムの里収穫祭
8月	納涼会	2月	節分祭り、バレンタインデー、健康診断
9月	地震対応の避難訓練	3月	希望ヶ丘ひな祭り、風水害避難訓練

毎月のお買い物、お出かけ等

8. 職員配置

職種	苑長	事務長	医師	事務員	入 所		通 所		作業指 導員	栄養士	調理員
					支援員	看護師	支援員	看護師			
基準数	1		1		27		4		1		
現員数	1	1	嘱託1	1	29	2	5	1	1	委託	

平成 29 年度障害者就労支援センター
アルムの里事業報告書

1. 施設概要

- (1) 所在地 : 愛媛県伊予郡砥部町重光 280 番地
- (2) 事業種別及び利用定員 計 40 名(多機能型事業所)
- ・ 自立訓練(生活訓練) 6 名 (9 月 30 日付けにて廃止)
自立した日常生活又は社会生活が出来るよう一定期間(2 年間)生活能力(食事や家事などの日常生活能力)の向上のために必要な訓練
 - ・ 就労移行支援 10 名
一般企業等への就労を希望する人に、一定期間(2 年間)就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練
 - ・ 就労継続支援 B 型 24 名 (10 月 1 日より 30 名)
一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練

2. 利用者の状況【月別利用者数(人)】

(1) 自立訓練(生活訓練)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録	5	5	4	3	2	1							20
延数	55	60	53	34	10	2							214

(2) 就労移行支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録	6	8	8	8	8	8	9	9	9	10	10	10	103
延数	109	124	134	134	133	141	196	174	200	200	186	216	1947

(3) 就労継続支援 B 型

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録	36	36	35	36	36	36	37	37	38	38	38	39	442
延数	578	573	606	581	590	590	600	590	610	600	570	600	7088

3. 訓練及び作業内容

(1) 自立訓練(生活訓練)

家事訓練(調理実習・洗濯・裁縫)、整容訓練(身だしなみ)、学習訓練(金銭管理・文字計算学習)、外出訓練(買い物訓練・公共施設の利用方法)

(2) 就労移行支援

各種施設内実習、面接訓練、ビジネスマナー等接遇講習、就職活動支援、企業実習(シダックス、八倉医院)

(3) 就労継続支援 B 型

農業、酪農、園芸、EM入り食パン製造、カステラ製造、食品加工(マーマレード・漬物等)にて販売、飲食店営業(ラーメン・そうめん、お菓子、ヤギ乳入りアイスクリーム)、手工芸・トールペイント(木工品)販売、EM製品(活性液培養等)普及・販売等

4. 施設実習及び職場体験学習の受入れ

(1) 施設実習の受入れ

- ・ 愛媛県立みなら特別支援学校高等部就業体験 2 年生 1 名 1 日間

(2) 職場体験学習の受入れ

- ・松山工業高校：2年生 延べ人数 25名：5日間（農園の圃場整備・倉庫内の物品整備）
- ・河原医療大学校作業療法学科 2年生 延べ人数 18名：前期 4日・後期 4日間（農園土作り、畝立て、サツマイモ定植、サツマイモのつる切り）

5. 利用者関連

(1) 工賃支給状況（参考：愛媛県月額平均工賃（就労継続B型）：16,259円/月・人平成28年度）

- ・ 就労移行支援 : 18,109円/月・人
- ・ 就労継続支援B型 : 20,269円/月・人

(2) 就職状況

○ 就労移行利用者（一般企業2名）

- ・(株)シダックス1名（一般）
- ・八倉医院1名（一般）

(3) 主な活動行事

4月	東温市商工会産業祭 希望ヶ丘お花見会 河原医療大学体験実習	8月	砥部町盆踊り大会 星岡町盆踊り大会 北土居町盆踊り大会 天山町盆踊り大会 南高井盆踊り大会 ふわり納涼祭 こども園星岡お楽しみ会	12月	インフルエンザ予防接種 希望ヶ丘クリスマス会 天山ふれあい広場バザー 道後保育園生活発表会バザー
5月	砥部町民生委員交流会	9月	地震対策訓練 希望ヶ丘秋季運動会 松山工業インターシップ	1月	日本のお正月
6月	そうめん流し開始 (ハイジのお店) 消防避難訓練 みなら支援学校実習	10月	愛媛県医療技術大学学園祭 聖カタリナ大学学園祭 SELPフォーラムえひめ 砥部町福祉フェスタ 河原医療大学体験実習	2月	八倉医院健康診断 フジグラン青い鳥バザー 松山市生涯現役交流集会
7月	西石井町盆踊り大会	11月	消防避難訓練 北土居町・南高井・星岡町 文化祭	3月	ひな祭り 風水害避難訓練
毎日	健康チェック				

※ 地域の盆踊り大会、文化祭、アトムグループイベント等では授産製品を販売

6. 職員配置状況(人)

平成29年3月31日現在

		苑長	事務員	サービス管理責任者	支援員	職業指導員	合計
就労移行支援	基準数	1		1	2	1	5
	現員数	1(兼)	1	1(兼)	2	1	6
就労継続支援B型	基準数	1		1	1	1	4
	現員数	1(兼)	1	1(兼)	5.5	2.3	10.8

平成29年度 八幡浜市障害者施設いきいきプチファーム事業報告書

1. 施設概要

- (1) 所在地 : 愛媛県八幡浜市松柏乙648番地の1
- (2) 設置主体 : 八幡浜市
- (3) 運営主体 : 社会福祉法人和泉蓮華会 (指定管理者)
- (4) 事業内容及び定員 : 生活介護(10名)・就労移行(6名)・就労継続B(24名)
地域活動支援センター(10名)・日中一時支援(6名)
- (5) 事業開始日 : 平成14年4月1日
- (6) 自立支援法移行 : 平成20年4月1日

2. 運営理念

〔僕らのプチファーム〕

ファームで働く みんなの顔に さわやかな 汗が光っている

肥料は たっぷりの慈愛 (EM) 収穫はきみの笑顔と 大きな自信

姿形は いまいちだけど 僕らの いきいきプチファーム

3. 事業の目的

支給決定を受けた障害者に対し、障害者総合支援法に基づき、生活介護及び就労移行支援、就労継続支援B型を提供し、利用者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援することを目的とする。

4. 利用者数

(1) 生活介護 (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	12	12	13	12	12	12	12	12	12	12	12	11	
利用者延数	197	197	201	201	202	185	184	190	181	161	159	195	2253

(2) 就労移行支援 (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	8	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	
利用者延数	152	136	145	115	137	133	116	112	118	109	103	118	1494

(3) 就労継続支援B型 (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	25	23	22	22	21	21	21	21	20	19	19	20	
利用者延数	416	430	410	407	395	396	407	378	367	363	318	405	4692

(4) 地域活動支援センター (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	40	36	41	34	31	38	37	35	31	34	38	36	
利用者延数	112	140	157	125	100	123	129	131	128	114	133	164	1556

(5) 日中一時支援 (各月末日現在・人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録者数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
利用者延数	8	2	3	7	8	4	2	2	4	4	3	5	52

平成29年度和泉蓮華会障がい者特定相談支援事業所 松山 事業報告書

1、担当利用者数

アルムの里	希望ヶ丘	その他	合計
16名	2名	30名	48名

2、相談件数

ア、特定相談件数

サービス利用支援	46件	継続サービス利用支援	95件
----------	-----	------------	-----

イ、基本相談件数

基本相談	101件	短期入所	1件
施設入所	0件	居宅介護	3件
通所サービス	6件	その他相談	2件
担当者会、打ち合わせ、研修会等	70件		

3、他事業所との連携状況

医療機関	松山記念病院、松山赤十字病院、真光園、愛媛生協病院、愛媛大学附属病院	5ヶ所
事業所関係	希望ヶ丘、アルムの里、地域包括支援センター石井・久谷地区、松山市社会福祉協議会、松山市南部地域相談支援センター、あいクリーン、あいステーション、ワークメイト、	25ヶ所
	プライムワーク、フレンドれんげ、ラコッタ、エコメイト、フォーチュン、ワークハウス久谷	
	楽笑縁、フェローICT、やすまるファクトリー、フローラ、ほわいと、ハッピー愛媛、うらや	
	HSれんげ、夢の木、コープえひめ、ひめヘルプ	

4、研修等参加状況

日程	研修会名	回数	会場	内容
10月	高次脳機能障害支援事業普及担当者会	1	愛媛県中予地方局	高次脳機能障害についての研修
11月	相談支援事業所連絡会	1	松山市総合福祉センター	障害福祉サービスの動向と北部・南部地域相談支援センター、松山市社会福祉協議会の報告

平成29年度和泉蓮華会障がい者特定相談支援事業所 砥部 事業報告書

1、利用者数

希望ヶ丘入所	希望ヶ丘通所	アルムの里	その他	合計
53名	22名	32名	45名	152名

2、相談件数

ア、特定相談件数

計画相談支援サービス	106件	継続相談支援サービス	194件
------------	------	------------	------

イ、基本相談件数

基本相談	121件	短期入所	10件
施設入所支援	3名	居宅介護	2件
通所サービス	3件	その他相談	17件
担当者会、打ち合わせ、研修会等	124件		

3、他事業所との連携状況

医療機関	松山記念病院、久米病院、、真光園、松山市民病院、小西診療クリニック、砥部病院 兵頭クリニック、黒田病院、味酒心療内科、愛媛大学附属病院	10ヶ所
施設関係	エンジョイワークス、ハートピアみなみ、障害者自立支援施設つばさ、(有)ストリーム、 しげのぶ清愛園、ワークメイト、障がい者就業・支援センター、ケアジャパン、プライムワーク、ウィルビー 砥部社協、ハッピー余戸、あゆみ、トミーホーム、フェロ-ICT、みどり園 トミーワーク、かなさんどう、松山社協、アユーラ、ハートフル、るんるん、障害者支援施設久谷 ひらい園、伊予社協、シェア、(株)ひふみ、ケアサポートまつやま、アルムの里	29ヶ所

4、研修等参加状況

日程	研修会名	回数	会場	内容
7月、8月、9月	障害福祉サービス等事業者研修会	3	伊予市総合保健福祉センター	障害福祉に関する研修
9月、10月	松山市障がい者虐待防止等研修	2	松山市総合福祉センター	虐待防止に関する研修
10月	高次脳機能障害支援普及事業担当者会	1	中予地方局	高次脳機能障害についての研修
4月、8月、2月	砥部町相談支援専門員連絡会	3	砥部町役場	相談支援専門員同士の情報交換の場
3月	障害者施策等に関する説明会	1	砥部町文化会館	障害者施策に関する県による行政説明

平成29年度和泉蓮華会障がい者特定相談支援事業所八幡浜 事業報告書

1、担当利用者数

いきいきプチファーム	その他	合計
28名	52名	80名

2、相談件数

ア、特定相談件数

(計画相談)

サービス利用支援	50件	継続サービス利用支援	76件
----------	-----	------------	-----

(障害児相談)

サービス利用支援	18件	継続サービス利用支援	10件
----------	-----	------------	-----

イ、基本相談件数

障害福祉サービス全般	69件	通所サービス	13件
施設入所支援	0件	居宅介護	2件
短期入所	0件	その他の相談	1件
担当者会、打ち合わせ、研修会等	86件		

3、他事業所との連携状況

医療機関	八幡浜市立病院・真網代くじら病院・五反田くじら病院・正光会宇和島病院・宇都宮病院・チヨダクリニック	6ヶ所	28回訪問
事業所関係	いきいきプチファーム・わくわく未来館・セントケア八幡浜・KOHOLA・ひまわりの郷・希望の森・松葉学園・(株)夢たまご・浜っ子共同作業所・ももたろう八幡浜・うちこ工房・大洲ホーム・おるde新町・あゆむ苑・ほうしこ作業所・Saおいでや・巣立ち・クレパス・社協ヘルパー	22ヶ所	97回訪問
	八幡浜・社協ヘルパー保内・あい笑・地域生活支援センターくじら・ゼロベース		
	ハローワーク八幡浜・ハローワーク大洲・八幡浜市社会福祉協議会・ねっとWorkジョイ・		
	八幡浜市役所・大洲市役所・西予市役所・伊方町役場・内子町役場・宇和特別支援学校・		
	帝京第5高等学校		

4、研修等参加状況

日程	研修会名	回数	会場	内容
4月、5月	南予相談支援専門員連絡会議	1		南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場。
6月	福祉のつどい	1		八幡浜市社会福祉協議会主催の障害者施設等による授産品販売や交流会。
7月	・第1回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・合同説明会inなんよ ・南予相談支援専門員連絡会議	3		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場。 ・南予地区各福祉施設の紹介や説明会 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場。
8月	第2回八幡浜市相談支援事業者連絡会議	1		八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場。
9月	・第3回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・宇和特別支援学校進路学習会1年生 ・第4回八幡浜市相談支援事業者連絡会議	2		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場。 ・関係機関による卒業後の進路等の相談やアドバイスを行う。
10月	・宇和特別支援学校進路学習会2年生 ・介護職キャリアアップ研修	3		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場。 ・関係機関による卒業後の進路等の相談やアドバイスを行う。
11月	第5回八幡浜市相談支援事業者連絡会議	2		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場。
12月	・第6回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・宇和特別支援学校進路学習会3年生	2		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場。 ・関係機関による卒業後の進路等の相談やアドバイスを行う。
1月	・第7回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・南予相談支援専門員連絡会議	2		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場。 ・南予圏域の相談支援専門員の情報交換の場。
2月	・第8回八幡浜市相談支援事業者連絡会議 ・第2回関係機関連絡協議会	2		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場。 ・関係機関の情報交換の場。
3月	第9回八幡浜市相談支援事業者連絡会議	1		・八幡浜・大洲圏域の相談支援専門員の情報交換の場。